

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第17号）のトピックス

- ・ 第53週(12月28日～1月3日)のインフルエンザ患者報告数は 1,145人、
 定点当たり 4.16人
- ・ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖 : 52週 134施設
- ・ 新型インフルエンザによる新たな入院患者 : 52週 4名、53週 2名
- ・ 23県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が10人を超えています
- ・ 第53週における東京都の流行規模は、全国で47番目です

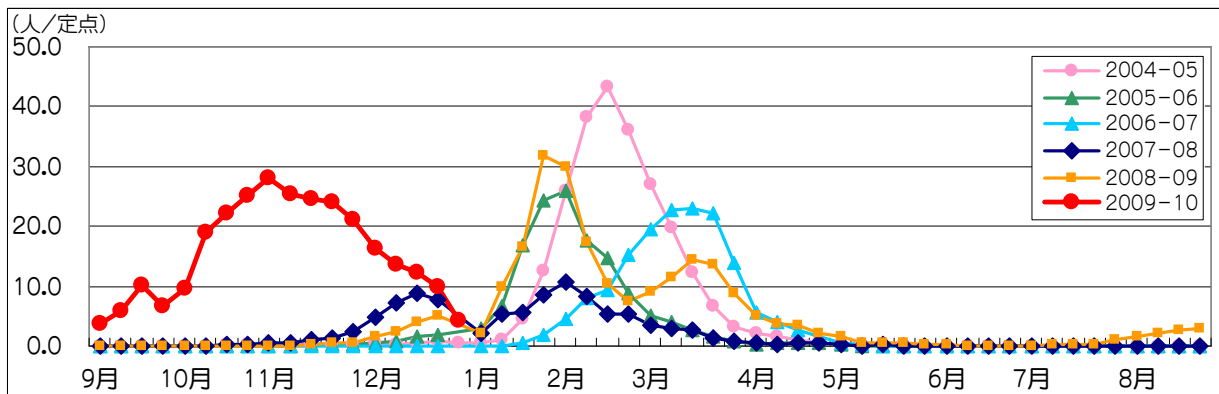


図1. インフルエンザ定点当たり患者報告数の推移（東京都）

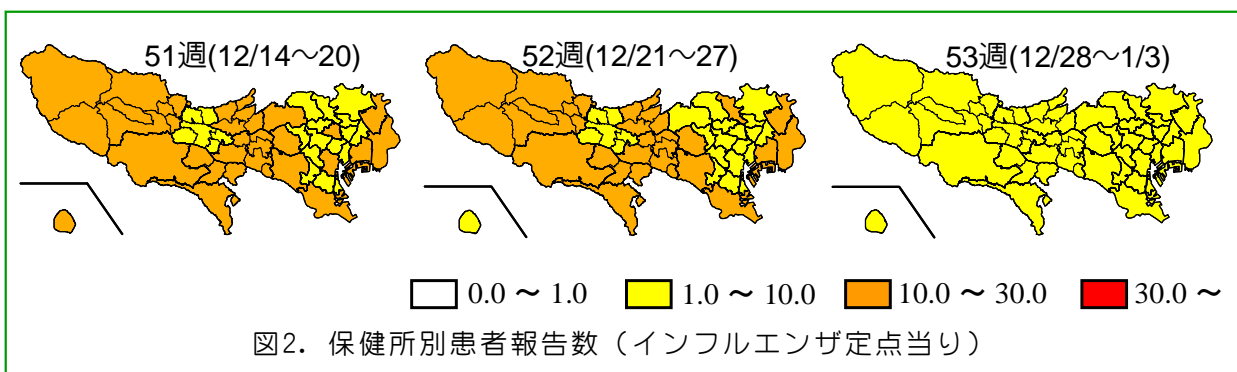


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当たり）

1 インフルエンザ患者発生状況

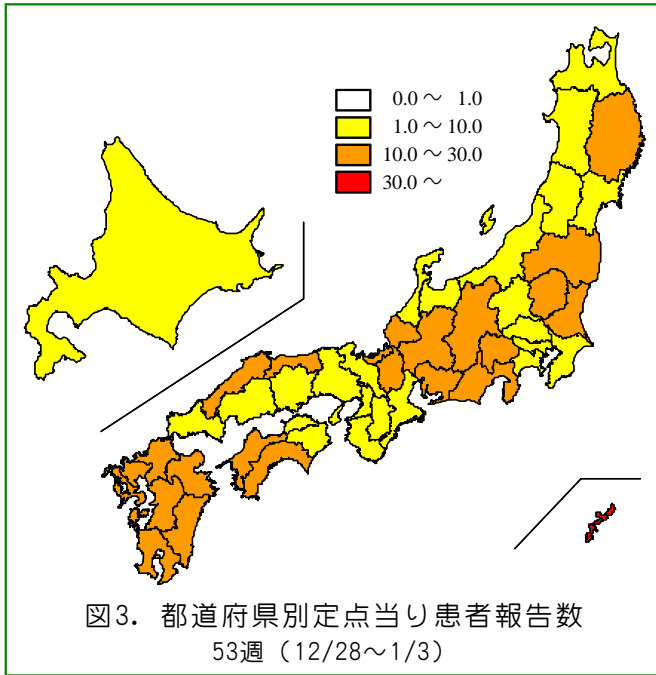
第53週（12月28日～1月3日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの52週
の患者報告数は2,859人、定点当たり10.00人
でした。53週ではそれぞれ1,145人、4.16人
です（図1）。定点当たりの患者報告数は9週連続
して減少し、すべての保健所管内で10人以下

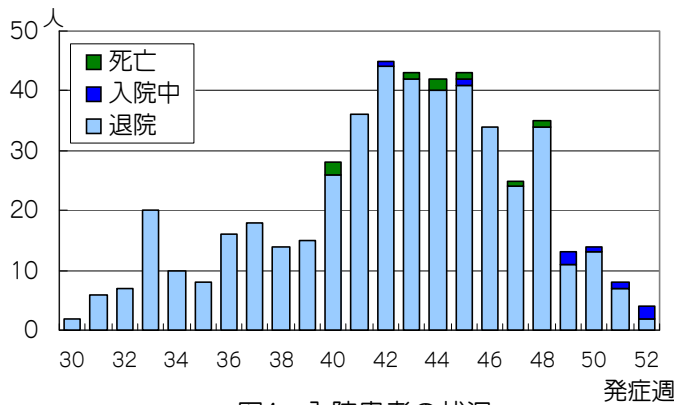
になりました（図2）。

*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点150か所を含む290か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。



【全国】52週の患者報告数は94,228人、定点当り19.63人でした。53週ではそれぞれ48,128人、10.22人です。全国でも定点当りの患者報告数が5週連続して減少しています。沖縄(54.88人/定点)、岐阜(23.43人/定点)、福井(22.69人/定点)をはじめとする23県では定点当りの報告数が10人を超えています(図3)。東京(4.15人/定点)は全国で第47番目になっています。



2 インフルエンザ集団感染等発生状況

(1) インフルエンザによる集団感染の発生件数(医療機関及び社会福祉施設)

52週に5件、53週に1件インフルエンザによる集団感染が報告されました(51週より保育所からの報告をのぞく)。

(2) インフルエンザ様疾患発生報告(保育所・幼稚園・小中高校)

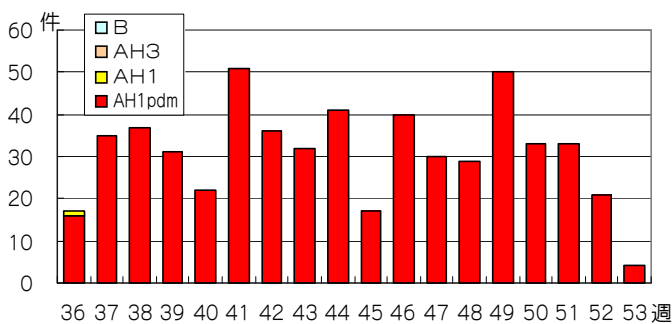
52週に保育所・幼稚園4施設、学校等130施設、合計134施設からインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の発生の報告が保健所にありました。53週は冬期休業中のため当該施設の報告はありませんでした。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	AH1pdm
36-51週(8/31-12/20)	956	534	1	0	0	533
52週(12/21-27)	39	21	0	0	0	21
53週(12/28-1/3)	5	4	0	0	0	4
合計			1	0	0	558

3 新型インフルエンザと確認された新たな入院患者

52週に4名、53週に2名の新型インフルエンザによる新たな入院が報告され、1月3日までに入院した患者の合計は486名になりました。入院患者の状況を発症週ごとに示したものが図4です(1月3日現在)。



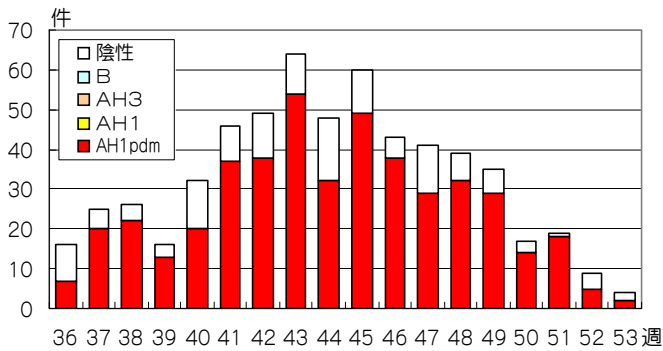


図6. インフルエンザウイルス検出数
(東京感染症アラート検査等)

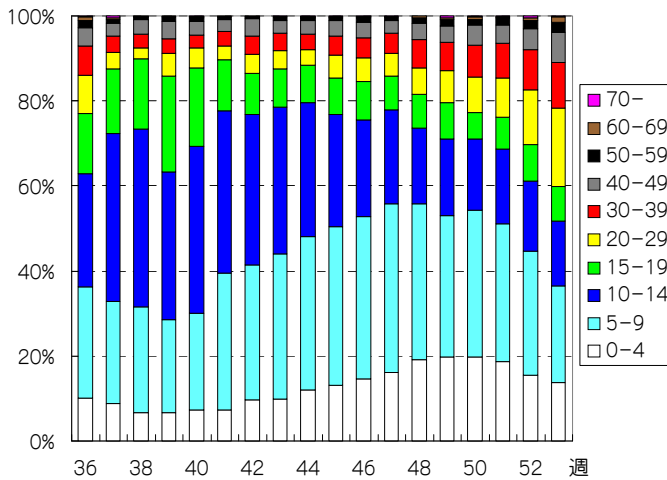


図7. 年齢階級別患者割合

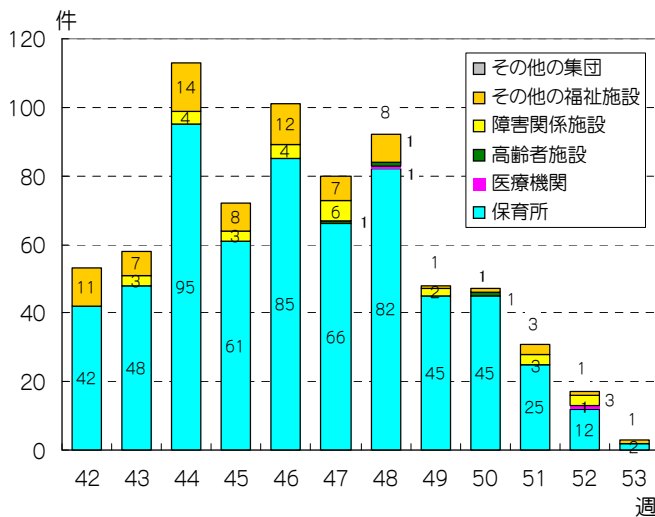


図8. 医療機関及び福祉施設等における集団事例
(10月12日以降)

*:インフルエンザシーズン
インフルエンザ情報は当該年の36週から翌年の35週まで(シーズン)のデータを基に作成しています。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から52週に21件、53週に4件の新型インフルエンザウイルス(AH1pdm)が検出されました(表1、図5)。

また、東京感染症アラート検査等では、52週に5件、53週に2件新型インフルエンザウイルスが検出されました(図6)。

しかし、季節性インフルエンザウイルスは9月初旬(第36週)に1件検出されて以降、第53週まで定点医療機関あるいはアラート検査等で搬入された検体からは検出されていません。

5 年齢階級別患者報告数の割合

患者の年齢をみると、今シーズンはじめは10~14歳の割合が高い傾向にありましたが、その後徐々に減少しています。一方、9歳以下及び20歳以上の割合が増えています(図7)。

6 医療機関・福祉施設等の集団発生事例の状況

10月12日(42週)以降は、医療機関や福祉施設など、基礎疾患等により重症化の可能性がある集団の発生を調査しています。53週までの累計で見ると、保育所での集団発生が最も多く、全体の85%を占めています(図8)。

◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行
東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL:03-3363-3213
FAX:03-5332-7365
S0000786@section.metro.tokyo.jp
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>